

研究助成の成果論文に対する表彰・受賞者 決定

公益財団法人生命保険文化センター（代表理事・鈴木勝康）では、平成13年度から毎年、若手研究者の生命保険およびこれに関連する研究を支援することを目的に助成金による研究助成^注を行ってきておりますが、平成21年度より、その研究成果である成果論文に対する表彰制度を新設し、第6回の受賞者を決定いたしました。

受賞者は下記のとおりです。受賞者には表彰状と副賞が授与されます。

今回の表彰は、昨年度「生命保険論集」（当センター発行）に掲載された研究助成の成果論文を対象としております。

なお、この表彰制度は、公益財団法人生命保険文化センターの研究助成の研究水準の向上および若手研究者育成の促進を目的として実施するものです。

注）研究助成制度につきましては、当センターホームページに掲載しております。

記

【平成26年度の受賞者と受賞論文】

・最優秀論文賞： 該当者なし

・優秀論文賞： 該当者2名

受賞者 三宅 新氏（北海道大学大学院法学研究科准教授）

受賞論文 相互会社の定款における契約法的側面

（「生命保険論集」No.185, 2013年12月）

受賞者 金 瑠氏（久留米大学商学部准教授）

受賞論文 規制緩和が生命保険業に与えた影響に関する一考察

（「生命保険論集」No.185, 2013年12月）

・研究奨励賞： 該当者1名

受賞者 松田 真治氏（関西大学大学院法学研究科博士課程後期課程）

受賞論文 フランス保険法における保険事故招致に関する故意の拡張論

（「生命保険論集」No.186, 2014年3月）

以上

本件に関するお問い合わせ先 〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1 公益財団法人 生命保険文化センター 保険研究室 永野 博之 (Tel: 03-5220-8512)
